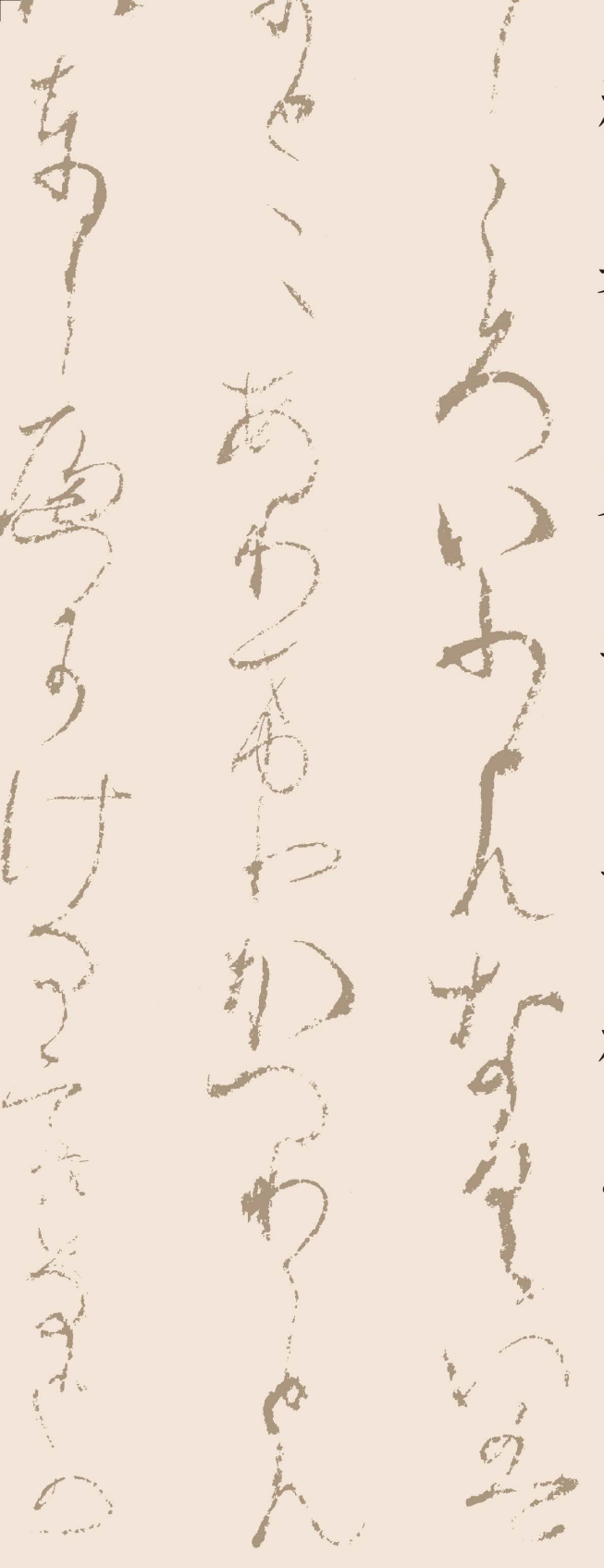




Admiring Letters - From the Sutras, Literature, and Written Messages

# 文字を愛でる

経典・文学・手紙から



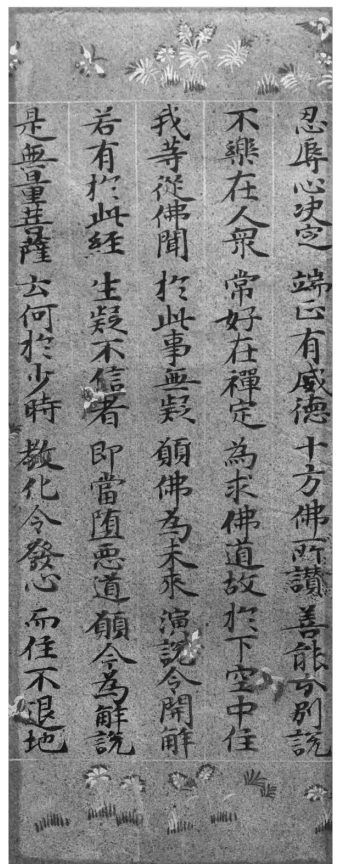
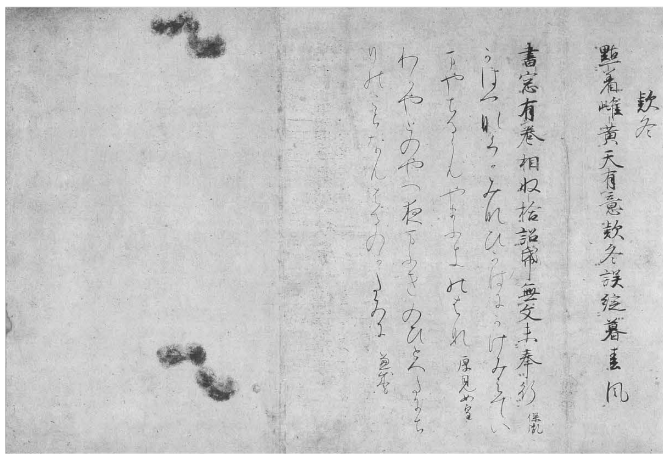
2024.  
2.23(金)―4.7(日)

[休館日]毎週月曜日 [開館時間]午前10時～午後5時(入館は午後4時30分まで)  
[入館料]一般 630円 高校・大学生 420円 小学・中学生 無料  
※20名以上の団体は相当料金の2割引で引率者1名無料 ※「障がい者手帳」をお持ちの方とご同伴者1名2割引

大和文華館 奈良・学園前

〒631-0034 奈良市学園南1-11-6 電話 0742-45-0544 アクセス=近鉄・奈良線(学園前駅)下車 徒歩約7分  
[右]国宝 一字蓮台法華経(部分) 平安時代後期 [左]伊勢集断簡 石山切(部分) 平安時代後期





経典・文学・手紙で愛する文字

中国で始まった書の文化は、字体や書風を多様に展開し、文字を芸術の域にまで昇華しました。中国・朝鮮半島・日本では、文字は情報を伝達するという役割を超えて、実用と芸術の両面を包括する文化として発展します。

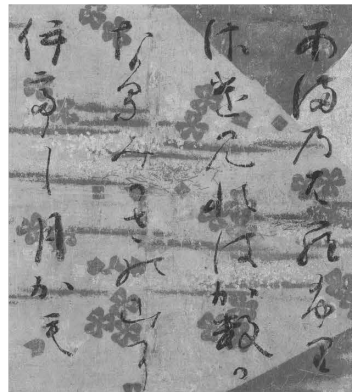
仏教経典は仏の教えを正確に伝えるために、正確に、誤りなく書写するということが行われ、同じ経典が何度も繰り返し書写されました。さらに書かれた経文の文字は、その一文字一文字が「仏」としても認識されていきます。文学のなかでも特に詩歌の書は、歌に込められた感情が毛筆を通じて文字として表現されることで、文化を担った人々の美意識が直接的に反映されました。そして手紙は、書き手の地位や内容によって、歴史史料あるいは名筆として重視されていきます。

本展覧会では、日本を中心とする経典・文学・手紙を通して、文字が担った役割を紐解きながら、美しい文字の世界をご紹介します。

### Admiring Letters

-From the Sutras, Literature, and Written Messages

The writing culture of China and Japan developed a wide array of handwriting and calligraphy styles, which elevated letters to the realm of art. Through the sutras, literary works, and written messages kept by the Museum Yamato Bunkakan, allow yourself a guided tour of the beautiful world of letters.



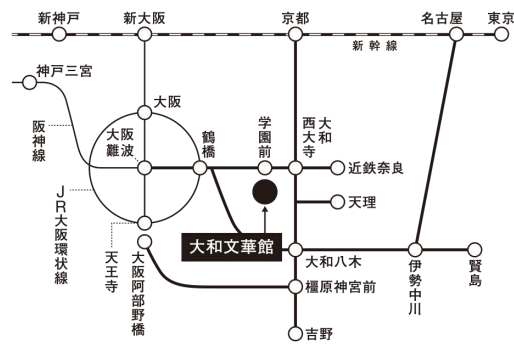
1. 写経切(法華経從地湧出品第十五) 平安時代後期 2. 過去現在絵因果経断簡 鎌倉時代  
3. 和漢朗詠集断簡 伊予切 平安時代後期 4. 小倉色紙「天の原」 鎌倉時代 5. 鳥丸光広書状 江戸時代前期

- 特別講演———3月24日(日)午後2時 講堂「文字と毛筆の日本史—書の表現と製筆技術の相互関係をめぐって—」  
大阪国際大学教授 村田 隆志氏 [定員]当日先着100名(予約不要)
- 日曜美術講座———3月10日(日)午後2時 講堂「仏教経典にみる文字とその装飾」  
当館学芸部係長 一本 崇之 [定員]当日先着100名(予約不要)
- 講座 美術の窓———3月3日(日)午後2時 講堂 連続講座「歌麿—版画で心情の描出を試みる」  
第4回「歌麿の全貌(伝記と、錦絵以外の画業)～絵入り狂歌本、肉筆画、春画」  
当館館長 浅野 秀剛 [定員]当日先着100名(予約不要)
- 列品解説———毎週土曜日 午後2時 当館学芸部による

無料招待デー  
3月5日(火)



近鉄・奈良線(学園前駅)下車、南出口より徒歩約7分、無料駐車場あり



# 大和文華館

奈良・学園前

〒631-0034 奈良市学園南1-11-6  
TEL (0742) 45-0544 FAX (0742) 49-2929  
近鉄・奈良線(学園前駅)下車 徒歩約7分

大和文華館ホームページ  
<https://www.kintetsu-g-hd.co.jp/culture/yamato/>  
@yamatobunkakan